

一般財団法人日本水路協会
平成 28 年 11 月 7 日

マラッカ・シンガポール海峡航海用電子海図（第 5 版）の発行について

マラッカ・シンガポール海峡の沿岸 3 カ国と日本水路協会は共同で、2016 年 11 月 15 日にマラッカ・シンガポール海峡航海用電子海図（MSS-ENC 第 5 版）を発行します。

この航海用電子海図は、マレーシアの **One Fathom Bank** からインドネシアの **Riau** 沿岸水域及びシンガポール海峡東口に至るまでを包含し、6 個のセル（付図 1）によって構成されています。この電子海図は、国際水路機関の基準を満たしています。また、SOLAS 条約の搭載要件も満たしています。

沿岸 3 カ国及び日本は、2015 年 10 月から 2016 年 3 月まで同海峡の緊急調査を要する 5 海域（付図 2）についてマルチビーム測深機により共同水路再測量を行いました。この成果を踏まえ、新たに水深 10 メートルから 30 メートルの海域に 1 メートル間隔の等深線が加えられました。

MSS-ENC 第 5 版は沿岸 3 カ国によって海上試験が行われ、正常に動作することが確認されています。

この海峡が、世界でもっとも輻輳する海域であることから、最新の MSS-ENC 第 5 版は、船舶の航行安全と効率化を向上させると考えられます。

MSS-ENC 第 5 版は、英国水路部、PRIMAR(ノルウェー)、C-Map(イタリア)及び日本水路協会から入手可能です。

なお、一般財団法人日本水路協会は、マラッカ・シンガポール海峡の沿岸 3 カ国であるインドネシア、マレーシア及びシンガポールから任命されたマラッカ・シンガポール海峡電子海図の管理者としてこの広報を行うものです。

問い合わせ連絡先

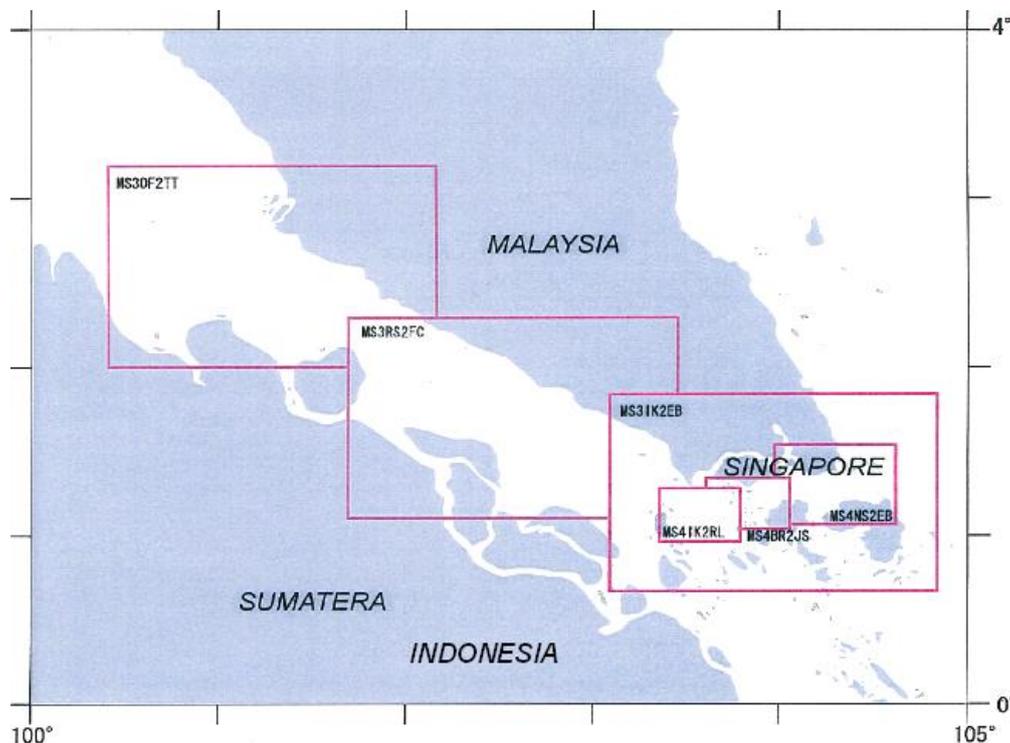
一般財団法人日本水路協会 電子海図事業部 上田秀敏

電話 03-5708-7093

E メール enc-support@jha.jp

付図 1: マラッカ・シンガポール海峡航海用電子海図(第 5 版)

マラッカ・シンガポール電子海図第 5 版の構成は、以下のとおりです。



- 発行日: 平成 28 年 11 月 15 日
- ライセンス: 1 セルまたは 6 セルのセット

3 ヶ月、6 ヶ月、9 ヶ月及び 12 ヶ月間の有効使用期間

- 提供セル(セル : 電子海図データの最小単位)

沿岸航行用(セル名及び縮尺)

- MS3OF2TT (1/200,000)
- MS3RS2FC (1/200,000)
- MS3IK2EB (1/200,000)

アプローチ用(セル名及び縮尺)

- MS4IK2RL (1/50,000)
- MS4BR2JS (1/50,000)
- MS4NS2EB (1/75,000)

付図 2 : 調査海域

